

事業概要シート

施策： 健全な財政運営の推進

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 口座振替受付サービス事業	新規	予算額	1,256 千円
			《 4,696 》
財源内訳		国庫支出金	0 千円
		県支出金	0 千円
		地方債	0 千円
		その他	144 千円
		一般財源	1,112 千円

【事業の目的・概要・対象】

【事業の目的】

納期内納付を推進し収納率の向上を図ることを目的として、マルチペイメントネットワークを利用した「口座振替受付サービス」を開始しようとするものである。

【事業概要】

「口座振替受付サービス」は、口座振替申込の受付をキャッシュカードにより行うものである。本人確認を従来の印鑑の代わりにキャッシュカードと暗証番号により行うことにより口座振替申込みの利便性が向上し、届出印の相違や申込書の不備による登録の遅れがなくなる。また納期内納付の増加が見込まれ、催告、督促に係る経費の削減などの効果も期待できる。

- (1) 納期内納付の推進、収納率の向上を目指す。
- (2) キャッシュカードで口座振替が受付できる端末を6台導入し、以下の場所へ受付窓口を設置、推進し、現状の加入率約40%を、10年後に約50%とする。

①各部署の窓口常時設置

税務課、国保けんこう課、長寿介護課、こども政策課、建築課、上下水道課

②金融機関窓口、出張所への一時設置

③所得税申告受付会場へ設置

④保育所入所説明会等各種説明会会場へ設置

⑤公売会等各種イベント会場へ設置

⑥昼休み等において市役所の各職場を回り、職員へ加入推進

⑦数年後は、学校給食費等のその他債権についても拡充

【対象】納税義務者（市税、国保税、後期高齢者医療保険料、保育料、介護保険料、住宅使用料、上下水道料、下水道受益者負担金）



【背景】

口座振替の加入推進については、①当初納付書への推進用チラシの同封や②金融機関、税務課及び収納課の窓口カウンターへの口座振替推進用ミニのぼりの設置、③広報車の市内巡回による市民への周知、④公売会における『おむらんちゃん』によるチラシ配布などの加入推進を行っているところであるが、なかなか加入者が増えない状況である（下水道受益者負担金を除くH28口座振替加入率38.3%）。

担当課	財政部収納課	問合せ先	0957-53-4111（内線118）
-----	--------	------	---------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	口座加入率 (口座申込者数 ÷ 納税義務者数)	目標値 %	38.3	39.47	40.64	41.81	42.98
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	口座振替率 (振替額 ÷ 調定額)	目標値 %	39.31	39.41	39.51	39.61	39.71
②		目標値					

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費				4,696	1,256	1,256	7,208
国庫支出金				0	0	0	0
県支出金				0	0	0	0
地方債				0	0	0	0
その他				709	144	144	997
一般財源				3,987	1,112	1,112	6,211
人件費				2,545	2,545	2,545	7,636
職員				0.35人	0.35人	0.35人	1.05人
時間外勤務				0h	0h	0h	0h
嘱託員				0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	0	0	0	7,241	3,801	3,801	14,844

妥当性 (市の関与)	収納率向上には口座振替が有効な手段の一つであることから、市が実施主体となることは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	納付環境のさらなる整備に資するとともに、現年度分の収納確保につながる取組であり、施策の推進に貢献するものである。
効率性 (コスト)	納税者の利便性は向上するが、金融機関への取扱い手数料等の費用が新たに発生する。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり